

二郎いちごを知ってもらおう

100年続く二郎いちごの認知度アップのために、まず自ら二郎いちごの歴史について学び、実際に農場でいちご栽培の農作業を体験しました。イベントに出店して、いちごファンに二郎いちごの宣伝活動を行います。

二郎いちごについて

- 1、大正時代から100年続く兵庫県最大の産地で神戸のブランドいちごです。
- 2、西日本で初めていちご狩りを約70年前に始めたと言継がれています。
- 3、県道15号（いちご街道）の直売所で朝摘みの新鮮ないちごを販売しています。

やったこと



二郎駅について

■「二郎いちご駅」

北区を盛り上げようと、県立神戸甲北高校の高校生や、神戸親和大学の大学生らの若者からの声もあがっています。

神戸電鉄沿線の「有馬温泉」からも毎年たくさんいちご狩りに来られます。

駅のシンボルを作り、写真映えスポットなどがあれば「にろういちご駅」から発信され拡散し幅広い層へのアプローチが期待できます



- TikTok動画による若者世代へのアプローチ
- 神戸電鉄へ二郎いちご駅に改名の提案

いちごサーカスへの出店

- 二郎いちごの対面販売
- 二郎いちごのマーケティング調査
- 二郎いちごブランド認知度アップ



いちごサーカスの出店結果（見込み）

神戸市北区のフルーツフラワーパークで開催されるいちごのイベント
 約8000人が来場して2200パックのいちごが完売（昨年実績）
 いちごを使ったスイーツやドリンクなどいちごファンが喜ぶお店が多数出店されました。

二郎いちごの認知度調査結果（1月18日実施予定）

- 二郎いちごを知っている人（ %） 一位（住まい） 二位（ ） 三位（ ）
- 二郎いちごを知らない人（ %） 一位（ ） 二位（ ） 三位（ ）

活動のまとめ

- マーケティング調査で得た結果をもとに、幅広い層にそれぞれにあったアプローチ手法で宣伝活動を行っていき、二郎いちごの認知度を上げる。